

(公財) 福岡県産業・科学技術振興財団

令和8年度 半導体後工程関連製品開発支援事業

公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金／重点支援地方交付金を活用し、県内企業等の後工程等に関連する開発に対して助成を行います。なお、後工程に限らず、半導体産業全般に関する製品開発、サービス開発、工法開発に対して助成を行います。

1. 事業内容

(1) 補助対象事業

福岡県半導体・デジタル産業振興会議会員（日本法人格を有していること）であり、かつ県内に研究、生産・活動拠点を有し、ものづくり又はサービスに係る事業活動を行っている企業、若しくは現時点で県内に拠点は無いが近々福岡県内に事業所等を設置する具体的な計画がある企業を対象に、後工程等に関連する製品（サービス、工法含む）の開発について支援します。

可能性試験（Feasibility Study）については、要素技術の開発や評価・検証であり、本事業完了後の実用化、事業化に向けた計画がある開発を対象とします。製品開発については、事業期間内に製品（サービス、工法含む）又は上市に向けたサンプル品の完成が見込まれる開発を対象とします。

開発例（※これに限るものではありません。）

半導体設計	・省電力半導体、AI半導体の設計 ・宇宙、エネルギーハーベストなど特定用途向けの半導体設計
半導体製造工程	・ウェーハの加工法、検査装置、パッケージング後の検査装置、技術 ・研磨、メッキ、露光、はんだ、ワイヤボンディング
半導体関連装置	・既存装置の能力向上、機能付与に関するもの ・装置の部材、部品の製造や改良に関するもの ・評価、計測装置の開発
材料	・研磨剤、樹脂材料等の開発
周辺産業	・クリーンルームなどの各種モニタリングシステム ・洗浄技術、梱包技術など

(2) 補助対象者

単独の場合、福岡県半導体・デジタル産業振興会議（以下「振興会議」という）会員（日本法人格を有していること）であり、かつ県内に研究、生産・活動拠点を有すること。若しくは現時点で県内に拠点は無いが近々福岡県内に研究、生産・活動拠点を設置する具体的な計画がある振興会議会員企業（日本法人格を有していること）であること。

共同体的場合、全ての構成員は振興会議会員で構成されたものであり、かつ提案代表企業は県内に研究、生産・活動拠点を有する振興会議会員企業（日本法人格を有していること）であること。若しくは現時点で県内に拠点は無いが近々福岡県内に研究、生産・活動拠点を設置する具体的な計画がある振興会議会員企業（日本法人格を有していること）であること。

※振興会議の入会（入会金、会費ともに無料）は、（<https://www.robot-system.jp/>）から簡単に申し込むことができます。

(3) 区分・補助率・補助限度額

区分	時給換算額の賃上げ額	補助限度額（補助率）※
可能性試験	30円未満	200万円（1/2以内）
	30円～59円	266.6万円（2/3以内）
	60円以上	300万円（3/4以内）
製品開発	30円未満	750万円（1/2以内）
	30円～59円	1,000万円（2/3以内）
	60円以上	1,125万円（3/4以内）

中小企業（みなし大企業含む）は、事業場内最低賃金の引き上げに係る特例を適用することで、補助率及び補助上限額を増加させることができます。
事業場内最低賃金の引き上げが必要です。

※ただし、グループの場合（交付要綱第4条（2）該当）で構成員に大学、公設試等が含まれる場合は、補助金の額の1/2を上限に、大学、公設試等の補助率を10/10以内とする。

(4) 補助対象経費

- ①機械装置費、②材料・消耗品費、③外注費、④旅費、⑤開発に係る人件費、⑥その他経費
※一般管理費は補助対象外

(5) 事業期間

交付決定の日から令和9年2月15日まで

2. 応募方法

- (1) 必要書類 ※事業提案書を当財団のホームページより、ダウンロードしてください。
<https://www.ist.or.jp/information-ja/>

(2) 提出期間

令和8年4月1日(水)～ 令和8年5月15日(金) 16:00

(3) 提案書類提出先

以下の提案書類を電子メールにて提出してください。

メール件名を「**提案書類の提出(企業名)_令和8年度 半導体後工程補助金**」としてください。

- 提案書 (Word形式)、補助事業費 (Excel形式)
- 決算報告書 (直近1期) (PDF形式)

<提出先> lsi-inove@ist.or.jp

3. 採択予定件数

- 可能性試験 : 4件程度
製品開発 : 4件程度

※採択予定件数は目安であり、実際の採択件数は提案内容に応じて変動する場合があります。

4. 審査等

- (1) 審査にあたっては、各提案者から提案内容についてのヒアリング(令和8年6月上旬を予定)を行います。ヒアリングに対応できない場合は、不採択とさせていただきますので、ご了承ください。
- (2) 採択内定・不採択の結果は6月中旬頃にお知らせする予定です。
- (3) 採択内定を受けた場合、お示しする期日までに補助金交付申請書及び実施計画書を提出してください。
- (4) 補助事業者が補助事業を実施したことにより相当の収益が発生したと認められた場合、交付した補助金の全部又は一部に相当する額を弊財団へ納付しなければなりません(交付要綱第21条参照)。

5. 公募説明会

公募説明会を下記日程にて実施いたします。参加される方は説明会前日の17時までにメールアドレス(lsi-inove@ist.or.jp)に会社名、所属、氏名、連絡先(E-mail)、説明会の番号を記載してお申し込みください。

メールの件名を「**公募説明会の参加申込(企業名)_令和8年度 半導体後工程補助金説明会**」としてください。

- ①令和8年4月8日(水) 15:00～16:30 (Web開催)
- ②令和8年4月13日(月) 15:00～16:30 (Web開催)

6. 半導体取引拡大アドバイザーによる伴走支援

採択された企業には半導体取引拡大アドバイザーが付いて伴走支援を行います。事業期間中に面談を少なくとも2回実施します。また、提案書の段階で半導体取引拡大アドバイザーがアドバイスを実施します。ご希望される場合、お問い合わせください。

本補助事業への提案をご検討の企業、ご相談やご質問がある企業は、お気軽にお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

(公財)福岡県産業・科学技術振興財団

半導体・デジタル産業支援グループ(担当:岡村、田中)

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-8-33-105

TEL: 092-832-7157 E-mail: lsi-inove@ist.or.jp